

看護学課題研究 (がん看護学)

《担当者名》熊谷歌織 [kaori@hoku-iryo-u.ac.jp]

【概要】

がんサバイバーと家族の支援に貢献できる新たな知見を探求するために、研究能力を養う。

【学修目標】

1. 幅広い批判的文献検討を通して、自己の臨床疑問を客観化し研究目的および研究意義を明らかにできる。
2. 研究テーマ、研究目的、および研究方法に関して一貫性のある研究計画書を作成できる。
3. 研究計画書に沿って研究を推進し、研究成果を導き出すことができる。
4. 研究論文の形式に則って、科学的論文の条件を備えた研究論文を作成できる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1) 15	文献レビューおよび研究計画書の作成	1) がん看護分野における自己の研究疑問や関心テーマを整理する 2) がん看護領域における看護研究の動向と課題を整理する 3) 研究方法論に関する文献講読をとおして研究方法の妥当性について検討する	熊谷
16) 20	データ収集の準備と実施	1) 研究を実施するための倫理的配慮について学ぶ 2) 母集団とサンプル集団について検討する 3) データの種類 of 妥当性・信頼性について検討する 4) 研究対象となる現象への関わり方について学ぶ	熊谷
21) 30	データ分析	1) 分析過程を検討する	熊谷
31) 45	研究論文作成	1) 科学的論文の条件を踏まえ執筆できるための知識を整理する	熊谷

【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学環、学校の授業実施方針による

【評価方法】

文献レビューから研究計画（50%）、研究論文（50%）を総合的に評価する。

【学修の準備】

関連資料および関連図書を熟読して臨む。

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

本科目の内容は、看護学における高度な専門性と研究能力を修得するという看護学専攻博士前期（修士）課程のディプロマ・ポリシーに適合している。